

# 「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

## 令和8年4月1日現在(推計)

(令和2年国勢調査に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課  
統計情報室人口労働グループ 熊谷  
内線 3759 外線 225-1344

令和8年3月中(3月1日から3月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・ 人口・・・1,083,215人  
    男性 526,798人 女性 556,417人  
    前月比 2,874人 (0.26%)の減少  
・ 世帯数・・・476,173世帯  
    前月比 20世帯 (0.00%)の減少

### 1 人口

前年同月比 8,423人(0.77%)減少

県人口・・・1,083,215人

- ・ 男性 526,798人 女性 556,417人
- ・ 前月比 2,874人 (0.26%)の減少

### 2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△727人、社会増減・・・△2,147人

- ・ 自然動態・・・出生者数 448人、死亡者数 1,175人で、727人の減少  
    [増加した市町・・・野々市市(14人)]  
    [減少の多かった市町・・・金沢市(△320人)、白山市(△65人)、小松市(△55人)]
  - ・ 社会動態・・・転入者数 7,053人、転出者数 9,200人で、2,147人の減少  
    [増加の多かった市町・・・かほく市(19人)、川北町(11人)]  
    [減少の多かった市町・・・金沢市(△861人)、七尾市(△218人)、輪島市(△156人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況  
    ② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

### 3 市町別人口

前月比 1市1町で人口増加、10市7町で人口減少

- ・ 1市1町で増加  
    増加したのは、かほく市(5人)、川北町(4人)の1市1町である。  
    [増加率の大きい市町：川北町(0.07%)、かほく市(0.01%)]
- ・ 10市7町で減少  
    減少したのは、金沢市(△1,181人)、七尾市(△269人)、加賀市(△189人)等の10市7町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、金沢市、七尾市、輪島市等である。  
 [減少率の大きい市町：珠洲市 (△1.25%)、輪島市 (△1.00%)、能登町 (△0.62%)]

#### 4 世帯数

**前月比 20世帯(0.00%)減少**

- 県世帯数・・・476,173世帯
- ・前月比 20世帯(0.00%)の減少
- ・1世帯当たり人員 2.27人(前月より0.01人少ない)

#### 5 地域別人口

(令和8年4月1日現在)

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,083,215	% 100.0	人 △ 2,874	% △ 0.26	人 △ 8,423	% △ 0.77
南加賀	215,176	19.9	△ 476	△ 0.22	△ 1,414	△ 0.65
石川中央	717,170	66.2	△ 1,503	△ 0.21	△ 1,715	△ 0.24
羽咋郡市	45,419	4.2	△ 155	△ 0.34	△ 950	△ 2.05
七尾鹿島	58,886	5.4	△ 342	△ 0.58	△ 1,350	△ 2.24
奥能登	46,564	4.3	△ 398	△ 0.85	△ 2,994	△ 6.04

- 南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡
- 石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
- 羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡
- 七尾鹿島：七尾市、鹿島郡
- 奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

#### 市町別人口の順位 (令和8年4月1日現在)

順位	市町名	人口(人)	順位	市町名	人口(人)
1	金沢市	452,125	⋮		
2	白山市	108,736	15	能登町	12,658
3	小松市	102,754	16	宝達志水町	10,810
4	野々市市	58,563	17	珠洲市	9,311
5	加賀市	58,256	18	穴水町	6,556
⋮			19	川北町	6,028

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。  
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>